

クレーンから 落ちてきた

作業前は、『事前打ち合わせ』

「吊り下」には
絶対、絶対・・・入らないこと 『逃げ場』の確保

クレーンから落ちてきた 金枠(820kg)の下敷き 男性死亡

2022/2/16(水) 15:04

去年6月、広島県の工場で、作業中だった男性（当時34歳）がクレーンから落ちてきた重さ約820キロの金枠の下敷きになり死亡しました。

労働基準監督署は16日、会社と製造部長（30代）を物が落下する危険性があるにもかかわらず危険防止措置をとっていなかったとして労働安全衛生法違反の疑いで書類送検しました。

会社は「亡くなった社員、遺族には謹んで哀悼の意を表します。

今後、作業手順等を見直して今後事故のないように嚴重注意して作業にあたります。社員への安全教育を徹底してまいります」とコメントしています。